

KIITO:
300

トークセッション

創造の交差点

**—秋田市文化創造館とKIITOの
コラボレーションをデザインする**

DESIGN AND
CREATIVE
CENTER

KOBE **KIITO:**



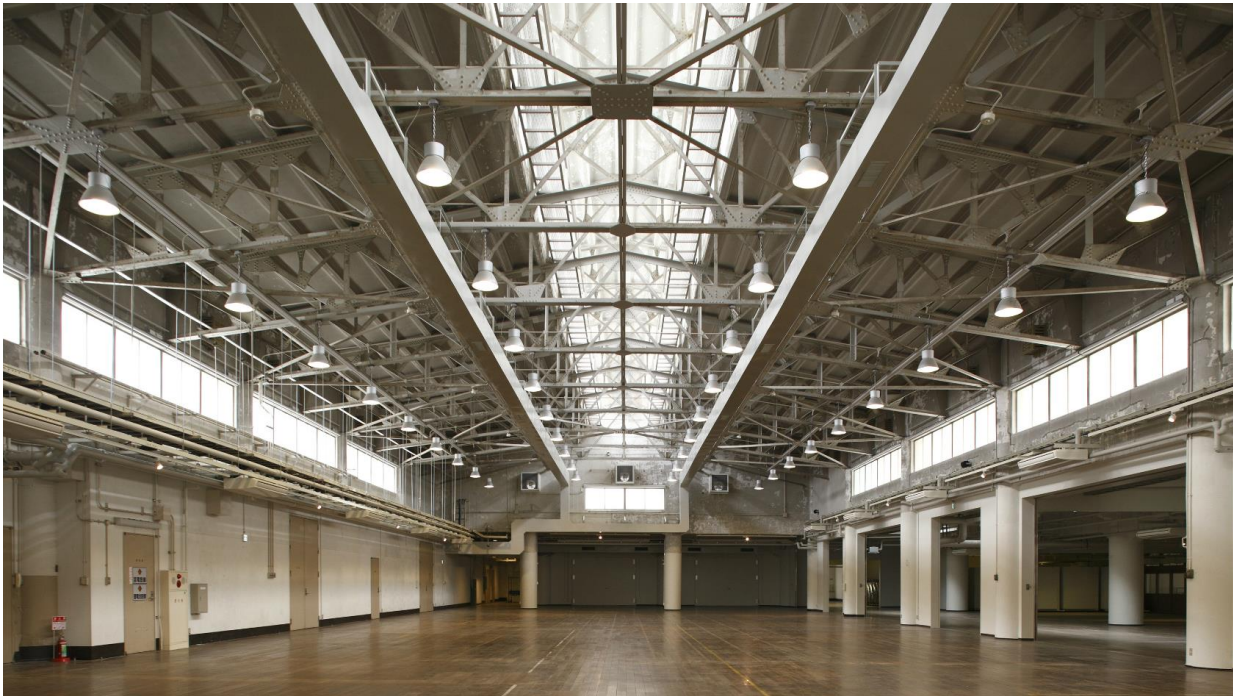
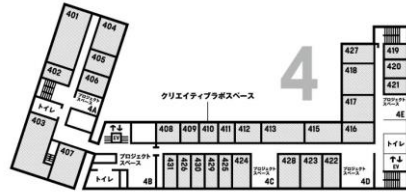
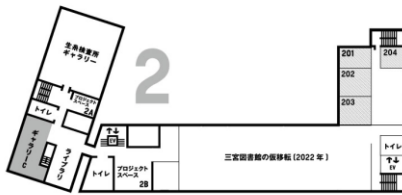
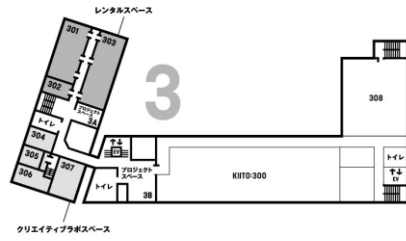
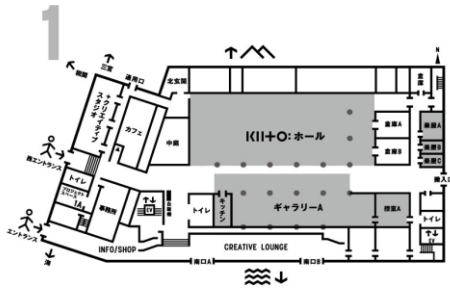
敷地面積 8,601㎡

延床面積 旧館：3,489㎡ 新館：10,290㎡

施工年 旧館：1927年 新館：1932年

レンタルスペース数：6スペース

クリエイティブラボ：38室





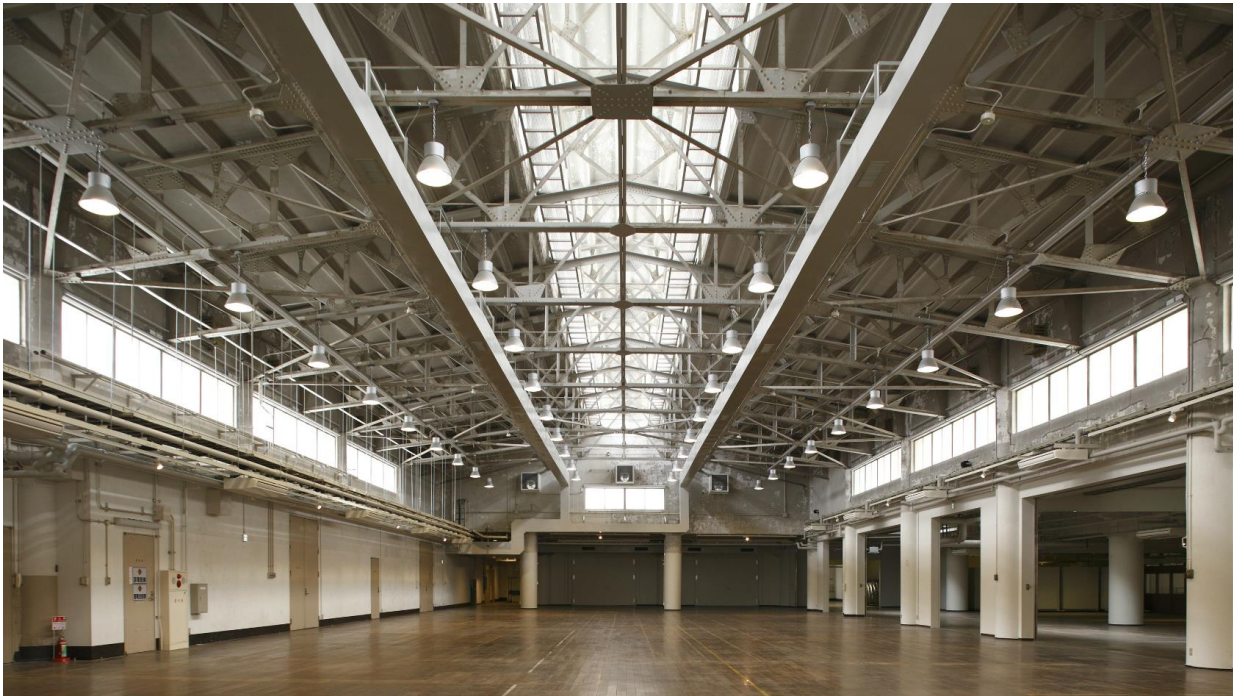




→ KIITO (キイト) = 「生糸」
KIITO = Raw Silk in Japanese

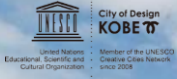


→ KIITO (キイト) = 「生糸」
KIITO = Raw Silk in Japanese





「デザイン都市・神戸」
City of Design KOBE



City of Design KOBE



ユネスコ創造都市ネットワーク
UNESCO Creative Cities Network

ユネスコ創造都市ネットワーク Unesco Creative Cities Network



「デザイン都市・神戸」の拠点 2012年8月オープン

KIITOの事業

自主事業



レンタルスペース事業



これまでのキャッチコピー

**みんながクリエイティブになる。
そんな時代の中心になる。**

KIITOの明確な方向性

(子どもから高齢者まで)

みんながクリエイティブになる

そんな時代の中心になる



あらゆる世代を対象とした

創造教育拠点

KIITO の

フィロソフィー

(活動理念)

水：

市役所、区役所、社協
まちづくり団体、地域団体、
NPO、大学、企業(社会貢献)

風：KIITO



種：
活動、
プログラム

土：神戸市民(子ども、大人、高齢者)

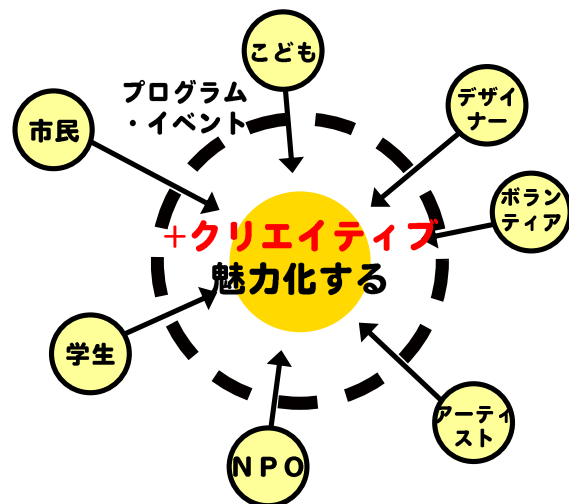
いい種^①の二つの条件

●不完全プランニング

- ・関わり代をつくる
- ・余地をつくる

●+クリエイティブ

- ・魅力化する
- 「夢のような」「楽しい」
- 「ワクワクする」など



KIITOのコンセプト

「+クリエイティブ」

デザインやアートに加え、既成概念にとらわれないアイデアや工夫を採り入れ、身のまわりの社会的課題を解決する手法。

つまり、

社会課題 +クリエイティブ

具体的には、

まちづくり、教育、
観光、防災、環境、
高齢者問題、
都市施設(道路・公園)
福祉(医療・障がい者)

+クリエイティブ

KIITOから

様々な種(神戸モデル)が生まれ

広まっている。



いい「種」をつくれる、
「風の人」を育てる。(自主)

ちびっこうべ



BE KOBE



男・本気の料理教室 | コーヒー



パンじい



男・本気の料理教室 | 洋菓子



洋裁マダム



いい「種」をつくれる、
「風の人」を育てる。(ゼミ)

チャイケモ・チャリティウォーク



KIITOマルシェ



date.KOBE



仮設の公園ピザ窯



ふれあいオープン喫茶



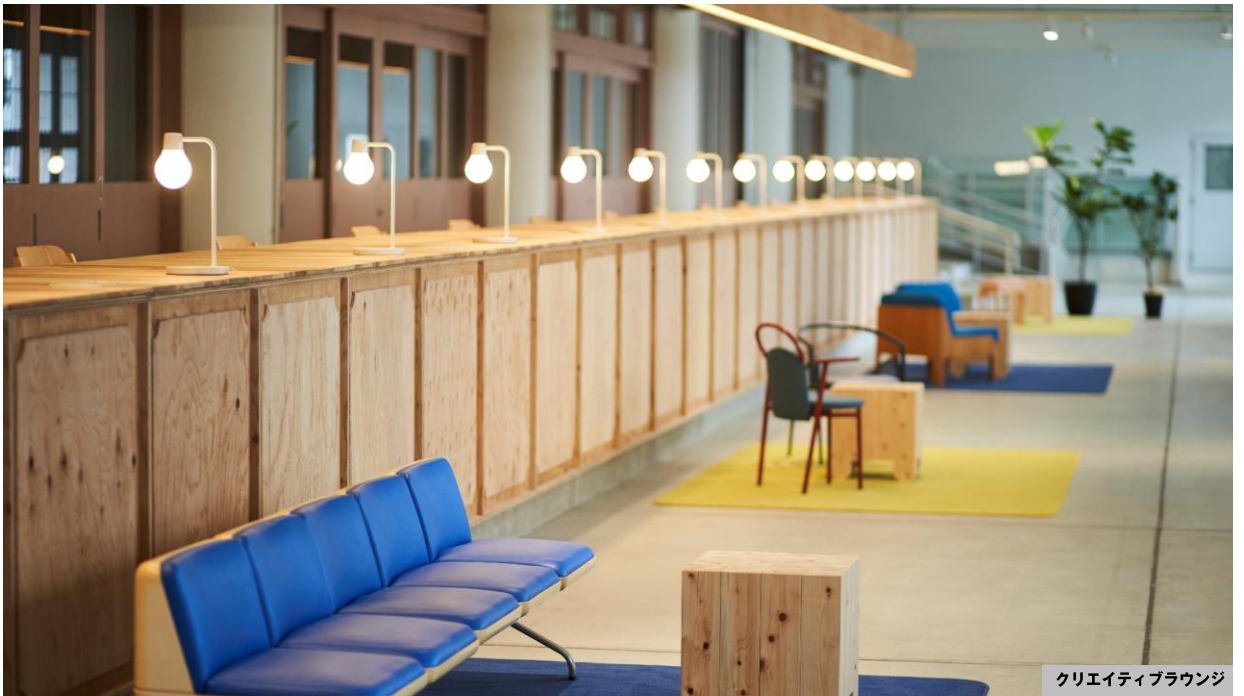
美かえるカラフルプロジェクト

新キャッチコピー

**これまでも、これからも。
クリエイティブが
つくるのは、元気だ。**



メインエントランス



クリエイティブラウンジ



クリエイティブラウンジ



KIITO: S H O P

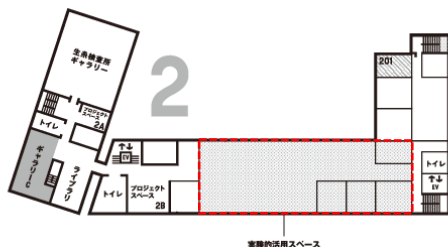
KIITOのオリジナルグッズや、
協働するクリエイターの商品、
コラボグッズなどを販売！

新機能

「創造的学びと文化活動のスペース」設置

三宮やウォーターフロント再開発に伴う回遊性向上への期待、また、2022年度に三宮図書館の仮移転も見据え、これまで以上に創造的な人材育成・集積や交流・連携の拠点を目指す。

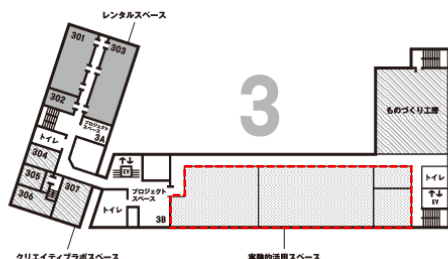
「創造的学びと文化活動のスペース」の設置



2022
年度から

三宮図書館の
仮移転
(文化スポーツ局所管)

「新・三宮図書館」が駅前の再整備ビル内に整備される2025年（予定）までの期間、新館2階に仮移転する。同期間中については、図書館との連携事業を実施。



2021
年度から

社会貢献活動プラットフォーム運営
こどもの創造的学びの推進
(企画調整局所管)

学生（大学連携）から社会人（プロボノ）、シニア（生きがい就労）まで、幅広い世代が社会貢献に取り組み、交流することができる拠点の構築と支援事業を実施。

KIITO3Fに交流拠点開設、 こどもの創造的学びの拠点・ 社会貢献活動の拠点

｜こどもの創造的学びの拠点｜

こどもたちの好奇心と探求心を刺激し、創造性を育むプラットフォームです。

｜社会貢献活動プラットフォーム｜

だれもが社会貢献に取り組み、交流できる協働と参画のプラットフォームです。

KIITO3F交流拠点

こどもの創造的学びの拠点／社会貢献活動の拠点

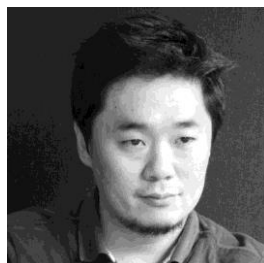
ロゴマーク・ステートメント



岡本欣也

コピーライター／オカキン代表

1969年生まれ。1994年岩崎俊一事務所入社。2010年オカキン設立。おもな仕事は、日本たばこ産業「大人たばこ養成講座」シリーズ、「あなたが気づけばマナーは変わる。」、グリコ「あ、大人になってる。」ホンダ「ハイブリッドカーは、エコで終わるな。」、キリンフリーの開発・ネーミングなど。日本郵政「年賀状は、贈り物だと思う。」やミツカン「やがて、いのちが変わるもの。」など岩崎俊一氏との共同作業も多数。

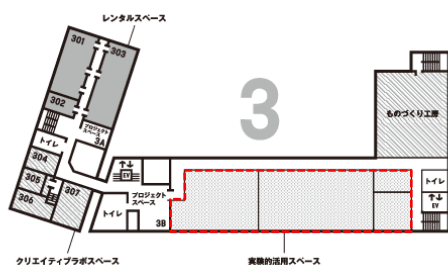


寄藤文平

アートディレクター／文平銀座代表

1973年長野県生まれ。
武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科中退。1998年ヨリフジデザイン事務所、2000年有限会社文平銀座設立。
近年は広告アートディレクションとブックデザインを中心に活動。
イラストレーターとして挿画の連載や、著作も行う。

「創造的学びと文化活動のスペース」の設置



2021
年度から

社会貢献活動プラットフォーム運営
こどもの創造的学びの推進
(企画調整局所管)

学生（大学連携）から社会人（プロボノ）、シニア（生きがい就労）まで、幅広い世代が社会貢献に取り組み、交流することができる拠点の構築と支援事業を実施。

スペースの名称を決める

KIITO:300

KIITO:300

元気が集まる。元気が広まる。

KIITO:300

元気が集まる。元気が広まる。

元 気 が 集 ま る 。 元 気 が 広 ま る 。

KIIO: 300

●子どもの創造的学びのプラットフォーム



KIITO:300 キャンプ



遊びも。学びも。
楽しいものなら、
子どもは何だって夢中になれる。
見たり、聞いたり、ふれたり、考えたり。
夢中になるほど子どもたちの
好奇心は芽吹き、どんどん成長していく。
だからこそ、さまざまな業界の
専門家やクリエイターと手を組んで、
楽しみながら身に付けられる
プログラムをたくさん開発していきます。
これからの長い未来を、
楽しく生きる。たくましく生きる。
そのための必須科目がぎっしり詰まった
「キャンプ」。KIITOの3階ではじまります。

●社会貢献活動プラットフォーム



KIITO:300 **ファーム**

KIITO:
300
FARM

まちを元気にする。

そのために必要なのは、

人間の元気に他なりません。

学生も、社会人も、シニアも。

ここではさまざまな人がつながって、
地域や社会の課題を解決していきます。

つなぐのは人と人だけではありません。

学校、企業、行政、団体などとも

積極的に手を組んで協業し、

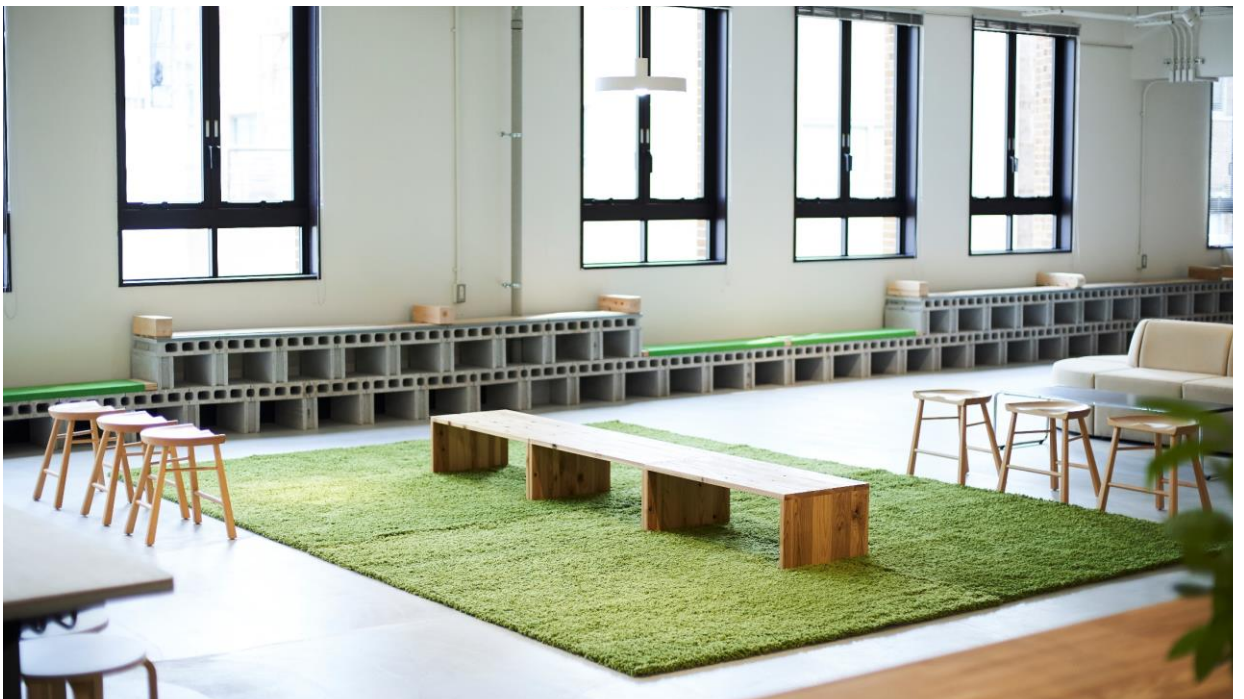
この地に種をまき、育て、実らせ、

さらに大きな世界へ「元気の果実」を広げていく。

そんな「ファーム」が、KIITOの3階に誕生します。

ぜひ、あなたも一緒に参加してください。







KII+O: 300 CAMP

長期的な視点で、
「風の人」を育てる



こどもの
創造的学び
の拠点
プログラムの
開発・実践と
人材育成



ゴールに向かって学びを深める
ちびっこうべ式プログラムの展開

いつ訪れても創造的な学びにつながる体験ができる
「常設プログラム」のほか、ゴール（小さな発表の場）
に向かって学びを深める短期的（1日完結）・中長期的
（月1回、3か月開催）なプログラムを実施します。
ゴールの例：カフェ、ショップ、映画館、ミニ遊園地、など



例	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
1dayワークショップ	●	●	●	●	●	●	●
スクールプログラム	■	■	● ちびっこうべ カフェ	■	■	● ちびっこうべ ショップ	■
常設プログラム	ボードゲーム、ゴールに向けた自主的な工作						

チームマキコムズで KIITO:300の オープニングを飾る立体看板をつくろう！

スクールプログラムの第一弾は神戸を拠点に活動する、アートユニット「マキコムズ」とKIITO:300のオープニングを盛り上げるための立体看板づくりを開催しました。こどもたちが、釘打ちやペンキ塗りなどを体験しながら、看板をつくり発表会を企画します。

▶▶CREATOR

マキコムズ



ワクワクドキドキ楽しいことにマキとマキが巻き込んだワークショップユニット、マキコムズ！KIITOでは「KIITOマルシェ2018」の会場デザインを担当する等、多数連携。



小学校の総合学習で実施する モデルプログラム

子どもたちの創造力で、住みたい！暮らしたい！を叶える夢の家をつくる「ユメイエ。」ワークショップを11月より全3回で開催します。ユメイエはKIITO:300キャンプでの実施だけでなく、神戸市内の小学校での実施も予定しています。オープニング月間では、そんな「ユメイエ。」の魅力を建築分野、教育分野といったさまざまな視点から探るトークイベントを開催します。

▶▶CREATOR

畑友洋 (畑建築設計事務所)



国内外を問わず建築物の設計、監理を中心に、空間に関わるデザイン、設計を行う建築家。KIITOでは「ちびっこうべ」建築家チームのクリエイターとしておなじみ。

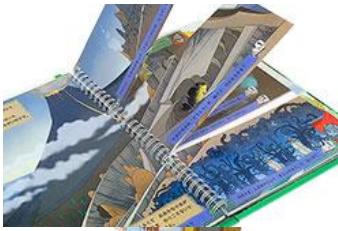
トークセッション

KIITO:300 / オープニングプログラム

建築×総合学習×子どもの創造的学び
「ユメイエ。」が育む2つのソウゾウリク

10月3日(日) 13:00-14:30





ボードゲームで 遊びながら育む創造力

今話題のものからこんなあったんだ！というものまで
45種類のボードゲームが300 キャンプに集結！考えるプ
ロセスが楽しみながら自然と身につき、物事を多角的な
視点で見つめることができる目を養います。



▶▶CREATOR すごろくや



自社製品の企画制作、海外製ゲーム
の国内向けローカライズ、全国小売
店への卸流通、書籍出版、イベント
運営、講座/研修など、ボードゲーム
に関するあらゆる事業を包括的に行
なう、「ボードゲームの総合企業」
です。



創造教育の可能性を広げる ためのパートナーとの 新たな取り組み①

KIITO:300キャンプでは、これまでよりもさらに多くの団体と連携しながら新たなプログラム
開発を行います。第1弾として、スポーツメーカー「株式会社アシックス」と「シューズデザ
イナーになってチームで「速く走れる靴」を開発しよう！」を開催中。足の観察やランニング
フォームの研究などアシックスの専門家から学びながら、チームでオリジナルのシューズをデ
ザインします。



創造教育の可能性を広げるためのパートナーとの新たな取り組み②

トークセッション

テクノロジー × 子どもの創造的学び
「VIVIWARE」を使った新たな取り組みについて

10月9日(土) 13:00-14:30

ワークショップ

センサー搭載型ロボット
「KI-TA」を動かしてみよう!

10月9日(土) 15:00-17:00
10月10日(日) 13:00-15:00



第2弾は直感的にプログラム体験ができる教育ツール

「VIVIWARE Cell」の開発・運用などを行う、VIVITAJAPAN株式会社の穴山信一さんおよびVIVIWARE株式会社のエンジニアチームを招きオープニング月間中に一緒に企画を進めたワークショップやトークイベントを開催します。また、年明けには子どもたちと、プログラミングを用いた「おばけ屋敷づくり」ワークショップなども企画中です。

キャンププログラムに特化したサポーター「キャンパー」募集!

これまで「KIITOサポーター」として多くの催事をサポートいただいたサポーターの中に新しく「キャンパー」が誕生します。キャンプで開催するイベントを支えるメンバーを大募集! こどもたちの学びを全力でサポートし、創造教育の人材育成にもつながる新しい活動にご注目ください。

キャンパー登録はこちら!



KIITO: 300 FARM

社会貢献活動
の拠点
KIITOと社会を
つなぐハブ機能

KIITO:
300
FARM



短期・中期的な視点で、
「**風の人**」を育てる
「**水の人**」を支援する



ちびっこうべまづくりゼミ



BE KOBEミライPROJECT学生チーム

学生プロジェクト の立ち上げ・運営

- ①神戸市内、関西圏の大学で新たに設置が進む「社会課題解決型人材育成機関」との連携
- ②神戸市内の大学生(社会人も)を対象とした社会課題解決手法を学ぶ「1dayワークショップ」開催(就活・地域対策活動編)
- ③神戸市内の高校で実施されている社会課題・地域課題解決をテーマとした総合学習プログラムの支援を展開
- ④学生が調査・企画・運営に携わり、SDGsをテーマとした、新たな地域共創イベントの開催、社会課題解決手法を学び、ネットワークを構築する場を提供
- ⑤既存事業と連携した学生プロジェクト支援

社会人・シニアなど

幅広い世代が 参加できる プロボノ事業

- ①シニア層をターゲットにした地域貢献プロジェクト
- ②神戸市職員副業マッチング企画・トライアル
- ③地域まちづくり大学のプログラム展開
- ④企業連携：CSR・CSVを中心とした社会・地域貢献事業連携
- ⑤既存事業と連携したプロボノ事業



社会貢献活動に関わる 団体・個人・行政が つながり交流する拠点の運営

- ①社会貢献活動に関わる団体・個人・市職員を対象としたセミナーや研修、ワークショップなどの定期的な実施
- ②地域共創イベントのメインテーマ「SDGs」の各ジャンルの関連する専門家や団体を招いた講演会や勉強会の実施
※各ジャンルごとにゆるやかなコミュニティを醸成
- ③これまでに紹介した様々なプロジェクト×新たなプラットフォームによって生み出される交流、化学反応



フラワーロード周辺エリアを舞台とした、 神戸をもっと元気にする アクションプランを考える。

—SDGsをテーマとした地域協創イベントを企画する—

連携 | 神戸大学V.School、神戸大学工学研究科減災デザインセンター

課題 | 神戸の都心部とウォーターフロントを結ぶフラワーロードは、今後の神戸を担う重要なエリア。神戸の中心地であるこのフラワーロード周辺には、駅や百貨店、市役所、企業、各種団体など、多様なステークホルダーが集積し、それぞれが未来に向け様々なビジョンを掲げています。このフラワーロード周辺を対象エリアとし、エリア内のステークホルダーたちが、それぞれの立場から共通の目標(SDGs)に向けて市民が参画できる場を継続的に創出するための長期的なビジョンの提示を行い、神戸のまちがもっと元気になる活動やイベントのアクションプランを考える。



持続可能な将来社会のための SDGsをテーマとした 地域共創イベントを提案せよ！

連携 | 大阪大学SSI+超域イノベーション博士課程プログラム

課題 | SDGsの理念とそこに含まれる課題を深く理解した上で、持続可能な将来社会のために必要な地域の取り組みを創出する参加型イベントの提案を行う。舞台となるのは、神戸の玄関口である三宮から神戸税関のあるウォーターフロントエリアまで伸びるフラワーロード。この課題に取り組むチームには、2~3年以内に実施可能な地域共創イベントの提案と共に、フラワーロード周辺で関わりの深いステークホルダーが、それぞれの立場から、共通の目標に向けて参画できる場を継続的に創出するための、長期的なビジョンの提示が期待される。

KII+O:
300
ファーム

+クリエイティブゼミvol.36 リサーチ・まちづくり編 「フラワーロードを軸にSDGs共創イベントを考える。」

開催日 | 7/20火-9/28火:全10回

10/16土:デザインの日記念イベントで発表

会場 | KIITO

講師 | 山崎吾郎 (大阪大学COデザインセンター)

永田宏和 (デザイン・クリエイティブセンター神戸)



KIITO:
300
FARM

10/16土
合同発表会
※オンライン
配信



〈オンライン配信〉

地域活動や社会貢献に関心のある社会人、
就職活動やインターンシップに役立つ
ノウハウを取得したい大学生を
対象とした。

社会課題解決手法を学ぶ、 「1dayワークショップ」

課題: 「KIITO:300を舞台に、多世代や多文化をつな
ぐ活動(仕組み)を考える！」

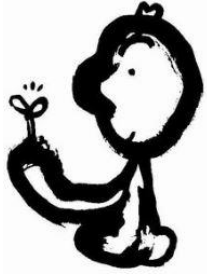
日程 | 10/2土13:00-17:00

講師 | 永田宏和(KIITO センター長)

参加 | 無料

申込 | KIITOウェブサイトから(申込受付中!)

KIITO:
300
FARM



しみん基金・KOB E

相談対応／専門的助言 ／マッチング



永田宏和



田村太郎

神戸市・神戸市民の活動についての
相談業務の実施

相談員：しみん基金・KOB E

田村太郎(ダイバーシティ研究所 代表理事)

永田宏和(KIITO センター長)

相談料：初回無料 ※要事前申込

担当団体：デザイン・クリエイティブセンター神戸
認定NPO法人しみん基金・KOB E

KIITO:

300

CAMP・FARM